

(2) 第62回男子 全日本実業団ソフトテニス選手権大会
第61回女子

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 平成29年7月28日(金) 監督会議 午後3時～
開会式 午後4時～
7月29日(土) 受付 午前7時30分～
競技開始 午前8時30分
7月30日(日) 受付 午前7時30分～
競技開始 午前8時30分
7月31日(月) 予備日
3. 会場 [監督会議] 越前市文化センター
〒915-0832 福井県越前市高瀬2丁目3-3 TEL 0778-23-5057
[開会式] 越前市文化センター
[競技]
7月29日(土)
男子 (1)福井市わかばテニスコート(砂入人工芝 8面)
〒918-8067 福井県福井市飯塚町第10号8番地
TEL 0776-33-1333
(2)武生中央公園テニスコート(砂入人工芝 12面)
〒915-0832 福井県越前市高瀬7-81
TEL 0788-23-4609
※使用会場については番組編成後に決定します。
女子 武生中央公園テニスコート(砂入人工芝 12面)

7月30日(日)
男子・女子 武生中央公園テニスコート(砂入人工芝 12面)
4. 種 別 男子・女子団体戦
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲーム)
6. 大会使用球 選択制 (ケンコーボール・アカエム・スリクソン)
7. 前日の練習 平成29年7月27日(木) 午前9時～午後5時 (割り当て練習) 無料
武生中央公園テニスコート
わかばテニスコート

8. 参加資格

- (1) 会社・銀行・官公庁等のチームであり、会員登録者は参加チームで会員登録をしていること。
(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りではない)
- (2) 公認審判員制度の有資格者であること。(ただし、選手を兼ねない部長はこの限りではない)
- (3) チームの編成単位は、同一支部に登録した1所属団体単位を原則とする。
ただし、同一支部内の出資が50%以上の関連団体(子会社・外郭団体等)は出資団体の同一所属団体として認める。
- (4) 選手登録者は所属団体に常時勤務する者とする。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りではない)
- (5) 年度内に所属団体を移動した時は、当該年度は出場できない。

9. チームの編成

- (1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。
- (2) 1所属団体からA・B2チームまでの出場は認めるが、A・B間における選手の交代は認めない。
- (3) 1所属団体からA・Bチーム及び男子チーム・女子チームの出場について監督の兼任は不可。
- (4) 部長1名・監督1名・選手4名以上8名以内でチームを編成することとする。部長・監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。
- (5) 部長の変更は認めない。

10. 試合方法

- (1) 男子・女子ともに3ペアによる点取り対抗戦とする。
- (2) 対戦の都度オーダーを変えてもよい。
- (3) トーナメントまたはリーグ戦。
- (4) 第1日目の対戦の審判は相互審判により行う。

11. 参加チーム数

- (1) 推薦チーム(平成28年度の本大会で男子ベスト16、女子4チーム)

男子:N T T 西日本広島 (広島)	宇部興産 A (山口)
アキム (埼玉)	京都市役所 (京都)
和歌山県庁 (和歌山)	東邦ガス A (愛知)
トヨタ自動車 A (愛知)	大神子病院 (徳島)
三菱電機 (愛知)	川口市役所 (埼玉)
マツダ A (広島)	東京ガス A (東京)
ワタキューセイモア (京都)	浜松ホトニクス (静岡)
宇部興産 B (山口)	川崎重工明石 (兵庫)
女子:ワタキューセイモア (京都)	ナガセケンコー (東京)
東芝姫路 (兵庫)	アドマテックス (愛知)

- (2) 東京都・開催県 6チーム以内
- (3) 神奈川県・愛知県・大阪府 4チーム以内
- (4) その他の支部 3チーム以内

12. 参加料 1チーム 25,000円
※会員登録制度の未登録者(監督を含む)が含まれる場合
1チーム37,500円(ただし選手を兼ねない部長は含まない)

13. 申込方法

- (1) 大会申込システムにより各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 申込期日 平成29年6月9日(金)

14. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 トップツアー福井支店
〒910-0006 福井県福井市中央3丁目13番1号 福井北國ビル3階
TEL 0776-23-2800 FAX 0776-25-0414
- (2) 宿泊締切日 平成29年6月30日(金)

15. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 前年度優勝チームは、優勝盾を整備し開会式において必ず返還すること。
- (6) ユニフォームはチームとして同一のものを着用することが望ましい。
- (7) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (8) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (9) 選手変更をする場合(別表2参照)、必ず支部長印のある変更届(別表3)を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、本連盟に帰属し、承諾するものとする。

16. アンチ・ドーピングについて

この大会は日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「ドーピング検査について」、「アンチ・ドーピングについて」、「ドーピング検査 Q&A」を熟読すること。